

分家住宅許可申請に係る説明書及び念書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇土木事務所長 様

許可を受けた「分家住宅」は自己居住用で利用（入居）することを誓約し、他の第三者等が利用（入居）したときは、違反として処分されても異存はありません。

1	住所・氏名	〇〇郡〇〇町大字〇〇15-1	男・女	年齢	38 歳
	年齢・電話	〇〇 太郎	印	電話	(0276) 〇〇-〇〇〇〇
	住所・氏名	〇〇郡〇〇町大字〇〇15-1	男・女	年齢	38 歳
	年齢・電話	〇〇 花子	印	電話	(0276) 〇〇-〇〇〇〇

2	職業又は勤務先所在地・名称	栃木県〇〇市〇〇町〇丁目12-1 〇〇建設(株)
	職業又は勤務先所在地・名称	群馬県〇〇郡〇〇町大字〇〇36-〇 〇〇工業(株)

3	家族状況 (現在の住まいで同居している家族をすべて記載)				
	氏名	続柄	生年月日	職業等	申請地に同居の有無
	〇〇 次郎	本人	S54.10.20	会社員	有
	〇〇 花子	本人	S54.10.22	パート	有
	〇〇 〇郎	長男	H13.5.10	高校生	有
	〇〇 〇郎	次男	H20.5.10	小学生	有
	〇〇 〇郎	父	S20.9.10	無職	無
	〇〇 太郎	兄	S50.6.10	会社役員	無

現在同居だが、分家建築後別居する場合は「無」とする。

4	現在住居の状況（土地及び建築物の所有者等記入）
	土地所有者 〇〇 〇〇 (祖父が所有)
	住宅所有者 〇〇 〇郎 (父が所有)

5	分家住宅の建築費とその資金
	住宅建築費 3,000万円
	銀行より 2,000万円借入れ

6	申請地に転居する理由、職業（職業とは今後の職業の勤め先等）
	現在の住居では兄夫婦も同居しており、手狭であるため、新しく住宅を建築するものです。
	今後も〇〇建設に勤務し、会社まで車で約30分です。

注 印鑑証明を添付、捺印のこと。